

2022年11月4日

マーケットレポート

米国 FOMC が 4 会合連続での 0.75% の利上げを決定

◆会合の概要

米連邦公開市場委員会(FOMC)は11月1~2日(米国現地日付)に開催した定例会合で、フェデラルファンド(FF)金利誘導目標を0.75%引き上げ、3.75%~4.00%とすることを決定しました。パンデミックに関連した需給の不均衡や食品・エネルギー価格の高騰、広範におよぶインフレ圧力を反映して高止まりする物価上昇率などを背景に、4会合連続での大幅利上げとなりました。

声明文では、将来の利上げペースを決めるにあたり、「金融政策が経済活動や物価に影響を及ぼすのに時間差がある点を考慮する」との文言が新たに追加されました。急速な利上げが時間をおいて経済に深刻なダメージを与えるリスクを意識した表現と見られます。一方、米連邦準備理事会(FRB)のパウエル議長は会合後の記者会見で、インフレ抑制は「道半ば」と強調し、最終的な政策金利の水準が従来の想定以上に高くなる可能性を示唆しました。また、次回12月会合での利上げ幅縮小の可能性を示唆しつつ、利上げの停止時期を考えることは「かなり時期尚早だ」とも指摘しました。

◆市場の反応とマーケット情報

市場では今回の0.75%の利上げは概ね想定通りの結果と受け止められましたが、パウエル議長の記者会見を受け、FRBによる金融引き締めが想定より長期化するとの見方が強まったことなどから、2日、3日の米国株式市場は下落しました。債券市場も売りが優勢となり、10年国債利回り、2年国債利回りはともに上昇しました。

		11月1日	11月2日	前日比 騰落率	11月3日	前日比 騰落率
株価指数	NYダウ(ドル)	32,653.20	32,147.76	▲1.55%	32,001.25	▲0.46%
金利	米国10年国債利回り(%)	4.0419	4.1005	+0.0586	4.1469	+0.0464
	米国2年国債利回り(%)	4.5447	4.6197	+0.0750	4.7138	+0.0941
為替	米ドル/円	148.27	147.90	▲0.25%	148.26	+0.24%

(出所) Bloomberg のデータをもとにJP投信作成。債券の騰落率は利回りの変化幅。米ドル/円は NY 時間の終値。

◆今後の見通し

今回の FOMC の結果を受け、市場では早期の利上げ停止観測が後退し、FRBによる金融引き締めが想定より長期化するとの見方が強まっています。また、実質可処分所得の減少や金融引き締めを反映し個人消費の伸びが減速するなど、今後の米国景気への懸念が強まっています。

米国株式市場では、積極的な金融引き締めが今後も続くことが想定され、景気の悪化や企業業績への悪影響が懸念されることから、暫くは上値の重い展開を見込みます。一方で、今後インフレの鈍化が確認されれば、金融引き締めへの懸念が後退し上昇する可能性も想定されます。米国債券市場では、量的引き締めによる需給悪化の可能性や高い物価上昇率が金利の上昇要因となる一方、米国景気の悪化懸念が金利の低下要因となることから、金利水準は概ね横ばいでの推移を見込みます。

以上

【ご留意事項】

- 当資料は、JP投信が投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- ご購入のお申し込みの際は、最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替変動リスクを伴います。)に投資しますので基準価額は変動します。したがって、投資元本や利回りが保証されるものではありません。ファンドの運用による損益は全て投資者の皆さまに帰属します。
- 投資信託は預貯金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構等の保護の対象ではありません。また、証券会社以外でご購入いただいた場合は、投資者保護基金の保護の対象ではありません。
- 当資料は、信頼できると判断した各種情報等に基づき作成していますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、今後予告なく変更される場合があります。
- 当資料中の図表、数値、その他データについては、過去のデータに基づき作成したものであり、将来の成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 当資料で使用している各指数に関する著作権等の知的財産権、その他の一切の権利はそれぞれの指数の開発元もしくは公表元に帰属します。

JP投信

商号:JP投信株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2879号
加入協会:一般社団法人投資信託協会

- 当資料は、JP投信が作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示資料ではなく、証券取引の勧誘を目的としたものでもありません。